





2025年10月01日 イオンアグリ創造株式会社

イオングループ「えらぼう。未来につながる今を」フェア開催 イオンアグリ創造が企業コラボでプロダクション・ロスを削減



イオン直営農場の運営および農産物の生産委託に取り組むイオンアグリ創造株式会社(以下、イ オンアグリ創造)は、イオンが10月3日(木)※1から10月5日(日)の3日間に開催する「えらぼ う。未来につながる今を」フェアにて、イオン農場「わけあり野菜」「オーガニック野菜」を販売します。

イオンアグリ創造は、大きさや形などを理由に通常の野菜として出荷・流通されない野菜を「わ けあり野菜」として販売する活動を進めています。この活動により、畑で廃棄される農産物(プロ ダクション・ロス)の削減に取り組んでいます。また、オーガニック野菜の栽培にも注力をしてい ます。イオン直営農場21農場のうち7農場で有機JAS認証を取得しており、持続的可能な農業 を進めています。

「えらぼう。未来につながる今を」フェアでは、イオンアグリ創造の取り組みにご賛同いただい た企業さまと「わけあり野菜」や「オーガニック野菜」をおいしく食べる企画を展開し、また、一 部の農産売場において「わけあり野菜」の量り売り販売を予定しています。多くのお客さまに、多 種多様なお野菜を身近に感じ、親しんでいただける企画を通じて、未来につながる農と食の世界を お届けします。

イオンアグリ創造は、今後も自然資源の持続可能性と事業活動の継続的発展の両立を目指し、自 然・生態系・社会と調和のとれた持続可能な農産物の提供に努めてまいります。

記

く 「えらぼう。未来につながる今を」フェア開催概要>

- 1. 開催期間 2025年10月3日(金) *1~2025年10月5日(日)
- 2. 開催店舗 イオングループ19社 約6,200店舗

「えらぼう。未来につながる今を」フェア 特設WEBサイト https://www.aeon.info/erabou-fair/

3. ご賛同企業さまとイオンアグリ創造との共同企画(50音順)		
<u>企画内容</u>	<u>提案レシピ</u>	
(1)アミュードさまとの取組み		
2024年秋からイオングループ従業員向けに「もったいないを		
おいしく」の取組みで協業。イオンスタイルレイクタウンの特別催	4-12	
事コーナーで、わけありの①トマト(埼玉久喜農場産)、②キュウ	A CORP.	
リ(埼玉羽生農場産)、③タマネギ(埼玉羽生農場産)、④ビーツ		
(埼玉日高農場産)を活かした調味料をご紹介。この調味料は、ア		
ミュードさまの埼玉羽生工場で製造されており、埼玉越谷にある		
イオンスタイルレイクタウンで試食販売を実施することから、オ		
一ル埼玉の地産地消の取組みとしてもご紹介します。	14.	
(2)キッコーマンさまとの取組み		
2024年秋のえらぼうフェアから協業。今回は、イオンスタイル	1	
鎌取の農産売場で、キッコーマンさまの「うちのごはん」白菜のう		
ま煮にイオン農場のコマツナを加えて、1日に必要な野菜摂取量		
350gの半分を摂取しようという健康増進企画を展開します。		
(3)ハナマルキさまとの取組み		
2022年夏から「もったいないをおいしく」の取組みで協業。毎		
年品目を変えて、直営農場で発生するわけあり野菜×「液体塩こう		
じ」のレシピ提案を行ってまいりました。過去に、青トマト、ナス、	- CO P	
キュウリに取り組んでおり、今回はイオンスタイルレイクタウン	100	
の農産売場でニンジンの試食販売を実施いたします。		
<u>(4)ひかり味噌^{※2}さまとの取組み</u>		
2024年秋のえらぼうフェアから協業。今回は、イオンスタイル		
レイクタウンの特別催事コーナーで、オーガニックの野菜と味噌		
の展開を通じて、「地球にやさしいオーガニック」をお伝えする取		
組みを実施。また、イオンスタイルレイクタウン3Fイオンラウン		
ジにて、お客さまに「オーガニックの農業+加工食品」をご紹介す	7	

※ご参考)イオン農場わけあり野菜の主な販売予定店舗 5店舗のご紹介

W = 2 3 1 1 1 2 12 22 14 17 23 2 12 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14		
店舗	わけあり野菜	備 考
イオンスタイルレイクタウン	トマト、ニンジン、キュウリ、	店頭で量り売り、イオン農場従業員
	マッシュルーム	が立売り
イオンスタイル鎌取	トマト、ニンジン、コマツナ、	店頭で量り売り、イオン農場従業員
	生シイタケ(菌床)大袋	が立売り
イオン津田沼店	トマト、ニンジン、コマツナ、	店頭で量り売り、イオン農場従業員
	マッシュルーム	が立売り
イオンスタイル京都桂川	生シイタケ(菌床)大袋	イオン農場従業員が立売り
イオンスタイル広島府中	生シイタケ(菌床)大袋	

イオンアグリ創造は、今後も生産段階で発生するプロダクション・ロスの削減の活動「もったいないを おいしく」の取組み及び「オーガニックの輪を広げる」取組みを、ご賛同いただける企業さまとともに 積極的に推進いたします。

※1: 一部の店舗では開催期間が異なります。 ※2: 会社名の「噌」の正しい表記は口偏に曽

る紙芝居を日時限定で行います。

以上